

課目名:文化論ⅠⅡ 課目コード:A163 A164

単位名: 理容科:ヘアデザイン・ブライダルシェービングエステ

美容科:ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック
・エッセンシャルクラス・就職進学クラス

1単位(30単位時間)

開講時期 1学年(前期・後期)

担当教員:大堀京子 人見美香 田中恵津子 真吉一巳

●課目授業の目的と学生の達成目標:

日本の歴史を知り、その時代背景と理容師・美容師が発生した起源を知る

●成績評価の方法:

期末試験 模擬試験等

●教材・並びに教育方法:

理容師美容師教育センター指定の教科書を使用
定期試験の6割以上の成果を目指す

●特に必要な教育手法、講師、協力企業等

●この課目の今後の展開

過去の歴史を中心に授業を行うことによって、現実的な感覚に乏しくなることから、今の学生によりリアルに感じてもらう工夫が必要

●備考

前期 7月中間テスト

9月期末テスト

後期 2月期末テスト

3月実力テスト

* 各クラスで確認小テスト実施

* 夏期休暇、冬期休暇にはテスト対策問題の課題

成績不良者を補講することのよってフォローし、再試験を行い単位認定する

| 回 | 時限 | 授業内容 | 実務経験のある教員 |
|-------|----|--|-----------|
| 1 | 2 | ファッション文化史 西洋編 第1節 古代エジプト | |
| 2 | 2 | 第2節 古代ギリシャ、ローマ 第3節 古代ゲルマン | |
| 3 | 2 | 第4節 中世ヨーロッパ | |
| 4 | 2 | 第5節 近世Ⅰ 16世紀 第6節 近世Ⅱ 17世紀 | |
| 5 | 2 | 第7節 近世Ⅲ 18世紀 第8節 近代Ⅰ 18世紀～19世紀はじめ | |
| 6 | 2 | 第9節 近代Ⅱ 19世紀 第10節 現代Ⅰ 1910年代～1920年代 | |
| 7 | 2 | 第11節 現代Ⅱ 1930年代～1940年代前半 第12節 現代Ⅲ 1940年代後半～1950年代 | |
| 8～9 | 4 | 第13節 現代Ⅳ 1960年代 | |
| 10 | 2 | 第14節 現代Ⅴ 1970年代 | |
| 11 | 2 | 第15節 現代Ⅵ 1980年代 | |
| 12 | 2 | 第16節 現代Ⅶ 1990年代～2010年代 | |
| 13 | 4 | 礼装の種類 第1節 和装の礼装 女性の礼装・準礼装 男性の礼装 | |
| 14～15 | 4 | 礼装の種類 第2節 洋装の礼装 男性の礼装 女性の礼装 | |